

公的補助金

活用
事例集

38

事業に役立つ!!

補助金 活用術

活用した補助金

人材開発支援助成金
(厚生労働省)

事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。



新入社員が即戦力に! 順調な社員採用と 人材育成を実現

女性の活躍促進と風通しの良い職場づくりにも効果

今回の
取材先

鈴屋金物株式会社
代表取締役 鈴木 大輔さん



採用した新入社員が、研修を受けるにつれてメキメキ成長しているのを肌で感じました!

事業者情報

鈴屋金物株式会社

仙台市若林区六丁の目中町21-5

TEL: 022-390-7577

WEB: <https://suzuya-k.jp/>

昭和21年(1946年)創業の鈴屋金物株式会社は、建築物の金属工事ははじめ、資材販売やリフォームなどを行う会社です。近年では、人材開発支援助成金を活用し、人材の安定的な確保と育成を目的に、新入社員のビジネススキルや建設工事の設計図面の制作といった専門的な研修を実施しています。

鈴木さんの
より詳しい
インタビューは
こちらから!



事業者HP



課題

設計図面の制作ができる人材の不足

建築物に設置する金物の設計や工事には図面が必要です。当社は以前、CADを使って製図できる社員が2名しかいませんでした。しかも、営業を兼ねて大変多忙で、他の社員にCADの使い方を教えるのも難しい状況でした。また、建設業界は常に人材不足です。そこで、CADを使える女性社員を増やすことで、人材不足を解消したいと考えました。

ポイント

ビジネススキル研修とCAD講習を受講

新入社員に、ビジネススキル研修とCADの講習を受講してもらうようにしました。採用後にCADのスキルを身に付けられることをアピールポイントとして採用活動を行い、必要な人材を確保できるようになりました。

およそ40名の社員のうち、14名が女性

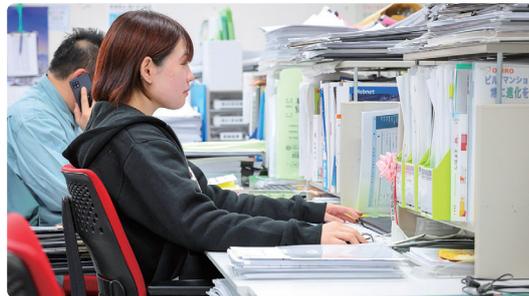


効果

スキルの習得で働きやすい職場環境も実現!

1 ビジネスの基礎を実践的に学び、身につける

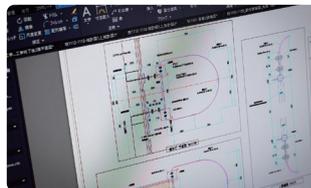
当社は外部のビジネススキル研修を活用しています。新入社員は、ビジネスマナーだけでなく、目標の立て方やビジネスの構造まで、OJTだけでは学ぶことが難しい社会人としての知識を基礎から学ぶことができます。研修を受けた後の社員は、立ち居振る舞いや考え方が変わっており、成長を感じることができました。



研修の内容を営業に活かしています

2 1か月で20~30枚も図面が書けるように

CADを学んでいなくても、25日間の研修で、実際に仕事で使えるスキルを身につけることができます。図面は1枚1万円から1.5万円ほどの売上につながります。月に20~30枚ほど書くので、自分の給料分は稼げる計算になります。社員もやりがいを持って働いています。



金属加工の設計図を制作

3 女性が働きやすい環境にもつながり、採用も順調に

設計部の社員は、全員CADで製図できるようになりました。お客様からも「早くて正確」と喜んでいただいています。社外でも使えるので、リモートワークができる職場づくりにもつながり、県外に転出した女性社員は今でも設計業務を担っています。建設業界は長らく人手不足ですが、女性も働きやすい環境の整備を通じて、順調に採用できています。コミュニケーションも増えて、職場の風通しも良くなりました。



女性が増えてから世間話が増えて、社内が穏やかな雰囲気になったそう

人材開発支援助成金は
宮城労働局にご相談ください

厚生労働省

宮城労働局

職業安定部職業対策課
助成金センター

Tel: 022-299-8063



◀ 詳しくはこちら

仙台市は宮城労働局と「戦略的ダイバーシティの推進に関する連携協定」を締結し、「多様な人材が活躍できる環境づくり」、「地域企業が求める若手人材の確保・定着」を推進しています。

仙台市中小企業応援窓口
にご相談ください

オーエソ

仙台市では各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。

仙台市中小企業応援窓口

[運営](公財)仙台市産業振興事業団

Tel: 022-724-1122(平日9-17時)



◀ 詳しくはこちら